

アンボンドブレースの販売に関し基本協定を締結

岡部株式会社がB-UP ブレース（鉄骨構造用アンボンドブレース）の販売を開始

新日鉄エンジニアリング株式会社
岡部株式会社

新日鉄エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：羽矢 惇、以下：新日鉄エンジニアリング）と岡部株式会社（代表取締役社長：松本憲昭、以下：岡部）はアンボンドブレースの販売に関して基本協定を締結しました。

これまでもアンボンドブレースは、新日鉄エンジニアリングによって主に大手設計事務所を中心に販売展開されて来ましたが、この度、新日鉄エンジニアリングと岡部はアンボンドブレースを岡部の得意市場である中小規模鉄骨構造向けの耐震部材として販売するため共同開発を実施し、製品名「B - U P ブレース（ピーアップブレース）」として、12月4日より販売を開始します。

アンボンドブレースは新日鉄エンジニアリングが開発した座屈拘束ブレースで、耐震部材・制振用ダンパーの用途で数多くの販売実績があり、市場から高い評価を受けている商品です。特長としては軸力が加わる中心鋼材を、鋼管とコンクリートで拘束し、その間に緩衝材（アンボンド材）を用いることにより、鋼管とコンクリートには軸力が加わらなくなっています。このことから引張・圧縮ともに同性状の安定した履歴特性が得られます。

一方、岡部はこれまで中小規模鉄骨構造向け露出型柱脚として「ベースパック柱脚工法」を製造販売し、数多くの販売実績を積み重ねてきました。ベースパック柱脚工法は高いせん断耐力を有するブレース構造に最適な露出型柱脚です。岡部はこのベースパックにB - U P ブレースを連携した販売を推進します。

座屈拘束ブレースと露出型柱脚の戦略的な提携は業界初で、中小規模建築における耐震建築のニーズに幅広く応えることができ、受注機会の拡大を図っていきます。

『B - U P ブレース（ピーアップブレース）の特長と概要』

- ・ B - U P ブレースは通常のブレースと比較し本数や断面を減らすことができます。
- ・ B - U P ブレースは角形、H形、円形断面柱に対応することができ、ブレースの降伏軸力は500,750,1000,1250,1500,2000,2500,3000kN の8種類、ブレース長さは2500mm ~ 5000mm の250mm ピッチで11種類を準備していて、合計88種類の品揃えとなります。
- ・ 建物形状に対応させるために250mm未満（概ね片側125mm未満）の寸法調整はガセットプレートの寸法形状にて行います。岡部は、ガセットプレートの形状寸法に関する設計支援サービスを無償で行い、設計の省力化にも貢献します。

販売目標、2011年（3年後）、10億円

標準価格、モデルサイズ BUP-125-3500（降伏軸力：1250kN,長さ：3500mm）で、30万円程度。（価格はサイズによって異なります）

記事内容に関する問い合わせ先 : 03-3624-5358, 岡部(株)技術開発部 渡辺

商品に関する問い合わせ先 : 03-3624-5336, 岡部(株)ベースパック事業部

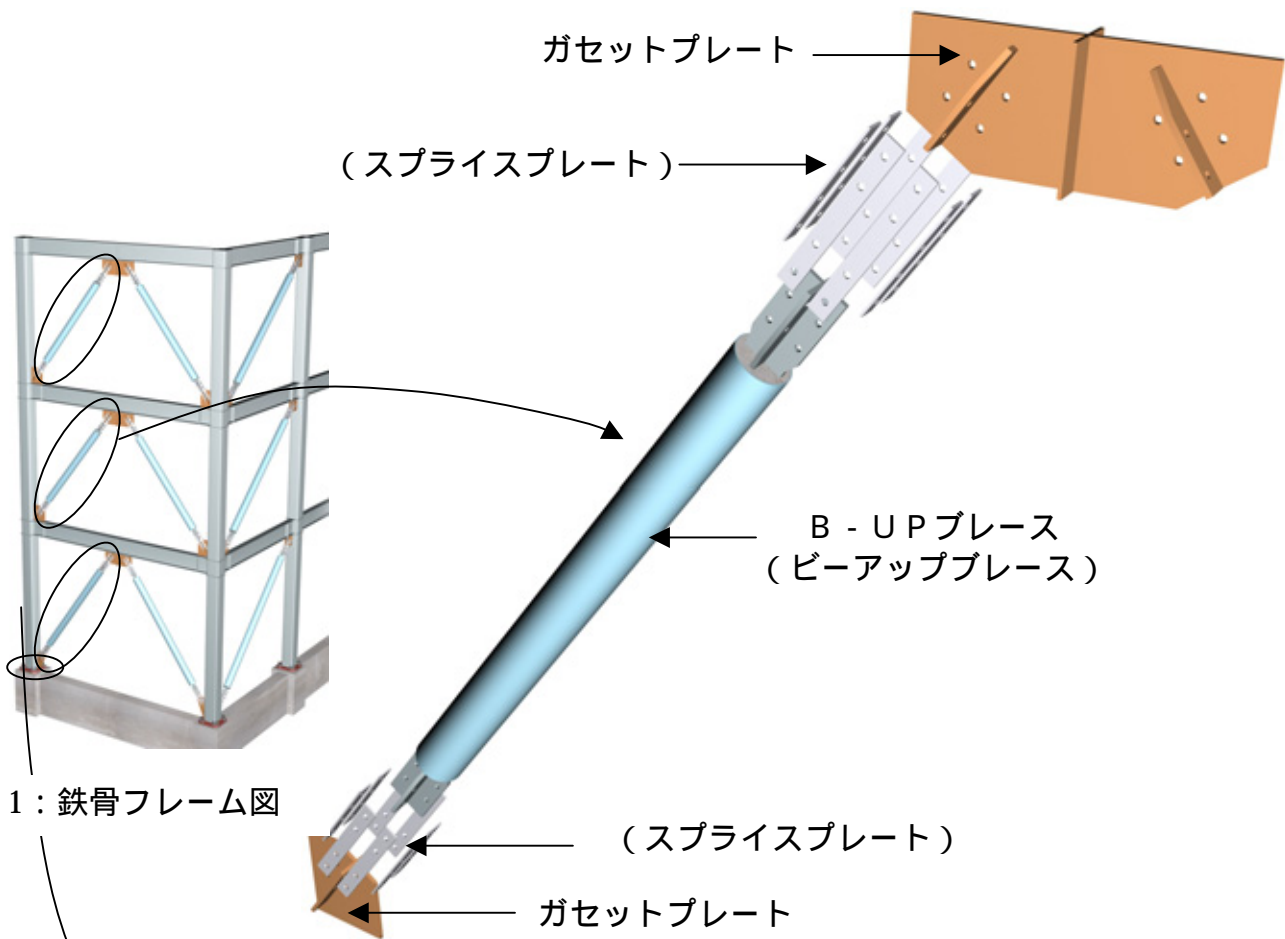


図1：鉄骨フレーム図

図2：B-UPブレースの取り付け説明図（柱脚以外部分）

高力ボルトは表現されていません

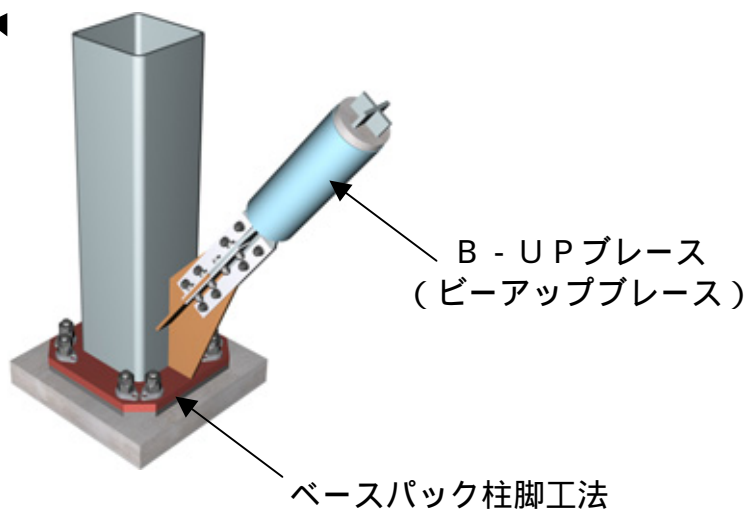


図3：B-UPブレースの取り付け説明図（1階柱脚部）



写真 1 : 1 階柱脚部写真